



コミセンレポ

和白5校区など地域の注目したい情報です

今年から和白校区の夏祭りが一つになります！

和白校区では、これまで町内毎に夏祭りを開催していましたが、今年からはその町内会が一体となり、「和白校区夏祭り」が開催されます。

夏祭りでは、輪踊りはもちろんのこと、ラムネ早飲みやじゃんけん大会など子どもから大人まで楽しむことができるイベントが予定されています。また、食べ物や金魚すくいなどの楽しい出店が並びます。祭りの最後にはお楽しみ抽選会もあ

り、盛りだくさんのお祭りとなっています。地域のみなさんはぜひ、ご家族やお友達と一緒にご参加ください。

※駐車場は用意していませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

詳しい情報はこちら！

【第1回 和白校区夏祭り】

日時：8月22日(土)

時間：午後3時～午後10時

場所：和白小学校運動場

※雨天時は和白小学校体育館



▲昨年の塩浜地区の輪踊りの様子



▲昨年の塩浜地区の出店の様子



コミセン活用術

私たちの施設をもっと使って、もっと身近に

仲間を増やそう、広げよう 3F掲示板を使ってみよう

コミセンわじろの3F、体育館やトレーニングルームの受付横の柱には、スポーツサークルのメンバー募集の情報を掲示するスペースがあります。設置して1年程経ちますが、スペースいっぱいスポーツサークルの募集、イベントや試合の告知など、参加できたり観戦できたりするスポーツの活動に関する、さまざまな掲示がされています。

「うちもメンバーを増やしたいなあ」

「やっている活動を告知したい」と思っているサークルの方々、まずは3Fの受付まで、情報が掲示可能かどうかご相談ください。また「どこか良いサークルないかな」と探している、入りたいと思っている方は、掲示板の内容をチェックしてみてくださいね。

※掲載については、一定の期間を設けていますのでご了承ください。また内容に関してはサークル活動の範疇での募集、競技イベント告知であること、営業行為ではないことなどのルールを守っていただく必要があります。



▲サークルのチラシを掲示しています

今回の活用ポイント

- ◎ 募集情報をチェックできる
- ◎ イベント情報をチェックできる
- ◎ サークルの情報を発信できる
- ◎ 新しい仲間が見つかるかも

コミセンわじろ

WAJIRO Regional Community Center

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX: 092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28～1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <http://wajiro.info>

facebook でも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



福岡市和白地域の魅力、活動サークルの紹介など
みなさんの活動に役立つ情報を発信します

地域とあなたが、もっとつながる

wajico

[ワジコ]

vol. 09

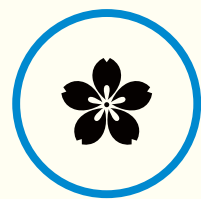
2015 Summer

pick
up

わじろじまん まちを駆ける「西戸崎祇園山笠」

わじろ元気印 音楽の都に届いた歌声



地域  文化

わじろじまん

地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介します

西戸崎のまちを駆け抜ける みんなでつくる祇園山笠

福岡の夏の風物詩である、勇壮な櫛田神社の「博多祇園山笠」。多くの観光客が訪れるなど全国でも知られる存在ですが、実は博多だけでなく、津屋崎（現在の福津市）や黒崎など、各地に山笠の祭りは存在します。また現在も地域の方々を中心に伝承され、実際に行われたり、資料が保存されたりしています。今回は西戸崎に残る「西戸崎祇園山笠」について、取材を行いました。

長く守られて来た山笠

西戸崎祇園山笠がいつ頃から行なわれているのか、正確な資料は残念ながら残されていないのですが、大切に保存されている最初期のものと思われる写真には「大正後期」という言葉が記されていました。写真に掲載されているのは見事な飾り山（かざりやま）で高さ数メートル、現在の低くなった昇き山（かきやま）とは違うので、少なくとも戦前のものではと考えられます。山笠が奉納されるのは西戸崎神社です。大正時代に戦争に出征する兵士の武運長久祈願のため、祇園様として西戸崎に鎮座していた神社で、昭和28年に現在の場所に移りました。現在は櫛田神社と同じ宮司が管理するなど、博多との結びつきも持っています。

昇き手が地域にもてなされる山笠

西戸崎祇園山笠は、7月中旬に開催される「祇園祭」のクライマックスとして行なわれます。かつては複数のまちがそれぞれ昇き山を出していたそうですが、現在はひとつの昇き山を昇く（かく）形で行なわれます。



この人に聞きました！

木梨 三七夫 さん

西戸崎神社 氏子総代

コースは西戸崎神社の前から、約1時間40分という時間をかけて町内をまわります。本家に負けない勇壮な祭りですが、ユニークなのはそのコース中に15の憩接待所があることです。暑いので水をかけたりしますが、昇き手に地域の方々からお神酒など提供されます。

町内がひとつになる、それが嬉しい

「婦人会も炊き出しして夫や子どもの昇き手を支える。それが本当に良いなあと思いますよ。」西戸崎神社の氏子総代の木梨さんは、歴代の山笠の写真を説明しながら、西戸崎祇園山笠の魅力を語ってくれました。

西戸崎神社の創建から現在まで、地域

が自分たちの誇りを守り楽しんでいる姿。そこがこの西戸崎に残る山笠の魅力なのだと感じました。



▲エリアマップ（JR西戸崎駅から徒歩7分）



①現在は博多の昇き山（かきやま）とほぼ同じ大きさ／②地元に残されている最古のものと言われている西戸崎祇園山笠の写真／③西戸崎神社、すぐ近くに櫛田神社から建物ごと移された夫婦恵比寿神社がある

地域  団体

わじろ元気印

この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報

和白で始まったコーラスが 音楽の都ウィーンで花開く

今回紹介するのは、和白東校区を拠点として活動する「コールたんぽぽ」さんです。活動の内容はコーラス、合唱です。活動歴25年を超える実力あるコーラスサークルです。今年はなんと音楽の都、オーストリアのウィーンまでコンサートツアーに行かれるなど精力的に活動をされています。今回はメンバーの灰瀬量子さんに、お話を聞きました。

活動をはじめたきっかけは？

「前身は和白東小学校のPTAが作ったコーラス部です。子どもが卒業しても続けて歌いたいということで地域のコーラスサークルとして、公民館で活動するようになりました。」

ウィーンでのコンサートは？

「今回のウィーンコンサート遠征ではサザンクロスやストロベリーフィールズなど南先生の指導されている団員の中から参加者を募り、福岡ゼンガークライシスという合唱団名で出演しました。私も含めて初の海外というメンバーもいて、不安でしたが、合唱団、家族、総勢45名での参加は、安心して楽しむことができました。コミセンまつりでも、曲の一部を披露したのですが、ウィーン・コンツェ



ルトハウス・モーツァルトホールでモーツァルトの曲をドイツ語で歌いました。会場のウィーンの方々の温かい拍手は素晴らしい思い出になりました。8日間のコンサートツアーに温かく送り出してくれた家族に心より感謝しております。」

今後の活動を教えてください

「地域の文化祭やコミセンまつりなど、コーラスを発表する機会は多くあるので、ウィーンでの経験、さまざまなコンサートホールの経験を活かして、これからも美しいコーラスをみなさんに届けていきたいです。それから、メンバー募集を

しています。一緒に歌いたい方がいましたら、和白東公民館で練習しているのでお気軽に見学に来てください。これからも地域から、コーラスの輪が広がると嬉しいです。」



この人に聞きました！

灰瀬 量子 さん

コールたんぽぽ 連絡担当

☎092-606-7092（灰瀬）

活動に興味がある方はお問い合わせください。



応援課だより

地域がつながる、盛り上がる活動を応援します

まちのコミセン 公民館を活用しましょう

まちの中にある公民館。実は身近過ぎて、どう使ったら良いか分からない人も多いのではないのでしょうか。応援課が実際に公民館の方に、活用方法を聞いて

みました。「公民館は、まちの子どもから大人まで、いろんな方が来て使ってくれるコミュニティセンターです。例えば小学生がトイレを使いに来て、高齢者が新聞を読みに来てもいい。もちろんサークル活動、生涯学習の場でもあります。公民館は地域でみなさんが何か始めたい、そ

の最初の一步、窓口になります。みなさん遠慮無く公民館にまず来てくださいね」

応援課に聞いてみたい方はコチラまで

☎092-608-8480（コミセンわじろ）

相談員・スタッフが対応いたします。
まずは日程調整から、お気軽にお電話ください。